

西山瞳 piano
 織原良次 fretless bass
 橋本学 drums

2024 07月20日(土)

開場 13:00 afternoon live

開演 13:30

(2ステージ入替無)(1drink=600)

MC=3700+2drinks order

CAFE **BEULMANS**

世田谷区成城6-16-5 カサローザ成城 2F

03-3484-0047

mail: info.cafebeulmans@gmail.com

メールでご予約の場合、
 必ず当日ご連絡の取れる電話番号を
 ご記載下さい。



織原良次

フレットレスベース奏者。1980年生まれ。埼玉県入間郡三芳町出身。埼玉県立所沢高校卒業、東洋大学英米文学科中途退学。高校時代からベースを始め東洋大学軽音ジャズサークルに所属、演奏活動を開始する。2000年からフレットレスベースに専念。世界的にも数少ない専門フレットレスベース奏者として活動。2010年からBGA (BackGroundAmbient)『透明な家具』を主催。ライブではない/盛り上がらない/BGMではない、というコンセプトのパフォーマンスを全国で展開中。全国でのベースソロライブツアーも恒例としている。世界的なジャコ・パストリアス研究家としても認知されている。ベース・マガジン2016年5月号(リットー・ミュージック)から「ジャコから学ぶ、ベースを弾くための基礎知識(全12回)」の連載。自身のバンドとしてmiD/市野元彦(gt)滝野聡(gt)本田珠也(ds)。佐山雅弘ニュートリオB'Ridge音楽監督。2018年からダンサー荒悠平との銭湯でのパフォーマンス'floor girl'開始。西村知恵(vo)とのユニットVirtual Silence音楽監督兼アートディレクター。2021年音楽制作母体「織原鉄工音楽事業部」発足予定。織原鉄工は実父の経営する鉄工所の名前から。
<https://www.oriharekkoh.com/>

西山瞳

2005年横浜ジャズプロムナード・ジャズコンペティションでグランプリを受賞後、2006年スウェーデン録音CD『キュービウム』でデビュー。自己のトリオを中心に国内外で活躍し、2010年インターナショナル・ソングライティング・コンペティション(アメリカ)で、ジャズ部門3位を受賞。2015年より、ヘヴィメタルの名曲をカヴァーするプロジェクトNHORHMを率い、アルバム『ニュー・ヘリテージ・オブ・リアル・ヘヴィ・メタル』シリーズはジャンルを超えたベストセラーとなる。デビュー以降26作のアルバムをリリースし、ヨーロッパジャズを背景とした独自の音楽性により、幅広い音楽ファンから支持されている。雑誌、WEBメディアなどでの執筆活動も多数。ジャズとヘヴィメタルを横断した活動を継続中。

橋本学

1976年年生まれ。大学入学後モダンジャズ研究会にてジャズ・フュージョン活動を開始、卒業後プロ活動へ。2001年横浜ジャズプロムナード・コンペティションで参加バンドがグランプリ受賞。2005年よりTrio Zero(伊藤志宏 piano、織原良次 fretless-bass)を主宰、作・編曲を手がける。2010年台湾・台中 Jazz Festivalにて公演。2014年11月スイスにて4本の公演に参加。2012年2月ミュージカル「ラブ・イズ・ミラクル」へ楽曲提供。2016年長野県富士見町へ移住、中部甲信地方発信の活動を開始。以後、中島仁 trio(長野)・名雪祥代 quartet(東北)・溝口恵美子 group(関西)といった地域発信のユニットに参加、それぞれレコーディングもする。ジャズのみならずポップス・ラテン・ブラジル・アラブ音楽・古楽など、ドラム以外のパーカッションも多用して節操なく活動。2019年再度台湾公演。2020年 Trio Zero 1st album 「Energetic Zero」リリース。2023年ピアニスト福井真菜とのデュオ Manna&Mana 「Metamorphose」をリリース。